

種目名	社会科（公民的分野）	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
発行者 観 点	東京書籍		教育出版		帝国書院		
1 学習指導要領との関連	基礎的・基本的な知識や概念の確実な習得とともに、よりよい社会のあり方について他者と協働して構想できるよう編集がされている。対立と合意、効率と公正を踏まえ、「みんなでチャレンジ」で対話的な学びを、「もっと知りたい」で深い学びができるように編集されている。	基礎的・基本的な知識・技能の定着、「現代社会の見方・考え方」を働かせて社会のしくみを読み解き学び合う姿勢、主権者としてともに生きる力を育てることを意図して編集されている。社会の変化や今日的課題について教材化されており、問題解決的な学習に取り組めるような工夫がされている。	主体的・対話的で深い学びを実現させるために、学習の見通しと振り返りがしやすい単元構成になっている。「学習の前に」において「主体的な学び」を、「学習を振り返ろう」において思考ツールや話し合い活動をとおして「対話的な学び」や「深い学び」が実現できるように編集されている。				
2 「あいちの教育の基本理念」との関連	一人一人の資質・能力を高めるために、「18歳へのステップ」、「みんなでチャレンジ」など、生徒自身が社会とつながるように工夫されている。今日的な課題について、具体的な場面を想定し、主権者意識や消費者意識を高め、社会の発展を支える人材の育成を目指している。	公民の学習全体を通してSDGsの視点を持って持続可能な社会の形成に向けて学んだことを社会に生かそうとする態度を高める工夫をしている。あいちの教育ビジョン2025の基本理念「世界的視野で活躍する人の育成」に関連する内容となっている。	狂言師のインタビューや特設ページが設けられており、伝統・文化を継承し、想像していくことの大切さを実感できるよう編集されている。特設ページ「未来に向けて人権・多文化」において、人権・多文化に関する取り組みが紹介されており、人権の意義や課題について深く学ぶことができるよう工夫がされている。				
3 内容	(1) 内容の選択	5つのテーマについて、3分野共通の題材や、分野をまたがる共通の資料を扱ったり、他分野や他教科の関連ページにアクセスすることができたりし、多面的・多角的な学習ができるよう配慮されている。	郷土への愛情、防災教育、伝統文化や宗教、領土をめぐる問題など、今日的な課題について3分野を通して考察させるように工夫されている。また、我が国が国際社会で果たすべき役割について、豊富な資料を基にしながら紹介されている。	「小・地・歴の関連アイコン」を示し、既習事項をふまえて、物事を多面的・多角的に捉えられる工夫がされている。また、分野間、教科間でのカリキュラムマネジメントを実施する指標となっている。			
	(2) 内容の程度	平易な文章で分かりやすい。固有名詞など必要な箇所にはふりがながある。写真、グラフ、図などが豊富に示されており、見やすいレイアウトになっている。欄外には補足説明が多く、生徒の興味関心を高められるようになっている。	平易な文章でわかりやすい。新しい資料を扱っており、数も豊富で、レイアウトも工夫されている。「公民の窓」を通して、学習内容と実生活とのつながりを考えることができる。	平易な表現にすることで、中学生の発達段階に合わせた内容になるよう考慮されている。本文、資料等の難しい漢字にはふりがなをつけており、固有名詞や公民用語にも適宜ふりがなをつけることで、正しく読めるよう配慮されている。			

	東京書籍	教育出版	帝国書院
(3) 内容の構成	「つかむ・追究する・解決する」という学習の見通しが捉えやすい構成であることに加え、「スキルアップ」が随所に配置され、技能を段階的に高められるよう意図されている。「みんなでチャレンジ」により、対話的な活動ができるよう工夫されている。	資料の読み解きのための「THINK」、振り返りの「確認／表現」など、生徒か自ら学び、自ら考える学習が展開できるように工夫されている。	学習と社会をつなぐ導入資料、学習内容を見通す学習課題、わかりやすい本文記述、知識と理解を深める問いなど、構造化された紙面構成によって、学習内容への理解を深めやすいようになっている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等	本文だけでなく、本文を補完する資料が豊富である。資料に付した図番号を本文にも付すことで、効果的に学習できるようになっている。巻末の法令も豊富である。	平易な文章で、漢字や仮名遣いなど適切である。本文中に資料の番号が入っており、関連付けやすい。巻末のチェック欄付きの用語解説と「欧文略称」により、学習を補完することができる。	本文の記述を補足する写真や図表が豊富に掲載されている。参照ページ、「条文参照」等のリンク機能がつけられ、資料の活用を促すよう工夫されている。
5 印刷・造本等	写真や図版が大きく、見やすい。資料と本文を色分けすることで、読みやすくなっている。見開いた時に無理なく広がり見やすい。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。	造本上、各ページが開きやすい綴じ方になっていることから、紙面スペースが広くなり、資料性が高まっている。装丁には、汚れにくい加工が施されている。	写真の印刷が鮮明で見やすい。長期間の使用に耐えられるように工夫されている。軽量の紙が用いられ、反射を抑えつつ、裏写りせずに文字を書き込むことができるようになっている。

発行者 観 点		日本文教出版	自由社	育鵬社
1 学習指導要領との関連		現代社会の見方・考え方を働かせて考えることを通して、主体的に社会に参画する態度を育む工夫がされている。現代社会の見方・考え方のページで「対立」と「合意」、「効率」と「公正」の枠組みが示され、深い学びにつながるよう工夫されている。	主体的・対話的で深い学びを実現させるために、各章末に「アクティブに深めよう」を設定し、協働的な活動を通してよりよい社会の在り方を考えさせるように編集されている。また、「学習の発展」を通して、今日的な課題に対して自分なりの考えを説明させる工夫がなされている。	「学びのテーマ」、「学び方の方法や手段」、「まとめ方」などを「学びのナビゲーション」として示し、主体的・対話的で深い学びの実現を促すように編集されている。社会的事象を自分事としてとらえ、公民としての基礎的教養を育むことを目指している。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		新しい時代を担う主権者を育てるために、社会参画をうながすページが充実している。また、キャリア教育、消費者教育、法教育など、今日的な課題を取り上げ、広い視野を持ち、社会の発展を支える人材の育成を目指している。	我が国の優れた技術や芸術などの具体例を紹介し、豊かな文化を尊重し継承するとともに、新たなものを創造する意識を高める内容となっている。あいちの教育ビジョン2025の基本理念「文化・風土の誇りをもち活躍する人」に関連する内容となっている。	日本の文化について、豊富な写真資料や図表、コラムで紹介し、理解を深められるよう配慮されている。地域教材も多数取り上げ、地域への愛着を深められるようにしている。人権尊重への理解を深める事例を国内外問わず多く取り上げ、基本的人権を尊重する知識と態度を養えるよう工夫がされている。
3 内 容	(1) 内容の選択	本文の脚注欄に、「連携コーナー」を設け、3分野の関連が考慮されている。「主権者教育」等の社会とのつながりだけでなく、道徳科との関連についても触れ、人権尊重や男女共同参画について深く学べるよう工夫されている。	日本の様々な課題と取り上げ、対立する見方・考え方を提示することで多面的・多角的な視野で考察できるよう工夫されている。歴史的分野・地理的分野と相互に内容の関連が図られている。	地理、歴史で学習した内容については該当する見開きで紹介されており、3分野の関連性を高めている。我が国の文化の特長について、写真資料やコラムなどで紹介し、生徒が理解しやすいように工夫されている。
	(2) 内容の程度	「学習のはじめに」により、小学校で学習した内容を再確認できる構成となっている。思考力、判断力、表現力等を養う学習では、空欄への記述や自由記述等、多様な回答方式を設定し、発達段階を考慮している。	平易な文章で分かりやすい。「ミニ知識」や「ここがポイント」などで、本文では触れられていない補足的な内容について、詳細に説明されている。「やってみよう」では、今日的な課題について、自分の考えをアウトプットする活動を通して、理解を深めさせる工夫がされている。	無理なく、興味をもって学習できる内容になっており、資料においては理解を深めるための解説を示す等の工夫がされている。学習を深めるためのコラムが設けられ、教科書の内容を十分に理解した生徒にも配慮されている。
	(3) 内容の構成	見開き2ページ毎に学習課題と歴史的な見方・考え方がセットになっており、課題追究しやすい構成になっている。「明日に向かって」「チャレンジ公民」では、学習内容を実生活とのつながりで考えることができるように配置されている。	1単位時間で見開き2ページの構成になっており、分かりやすい。欄外に本文の補足説明がなされており、内容的に詳細である。「もっと知りたい」などにおいて今日的な課題を多く取り上げ、生徒に社会の一員であるという意識をもたせる構成になっている。	見開き2ページで1単位時間になっており、「学びのナビゲーション」による問題解決的な学習の展開になるよう配列されている。各学校や地域の状況に合わせて、「学習を含めよう」「やってみよう」等のページを設け、柔軟に学習が進められるよう配慮されている。

	日本文教出版	自由社	育鵬社
4 表記・表現及び使用上の便宜等	平易な文章で、漢字や仮名遣いなど適切である。本文中に資料番号が入っており、関連付けやすい。本文の記述を補完する資料や巻末の「類似用語集」が学習に便利である。	平易な文章で、用語の説明が適切である。派手ではない色使いがなされていて、特別な支援が必要な生徒も落ち着いて学習ができるように工夫されている。巻末の法令集が豊富である。	平易な文章で、漢字や仮名遣いなど適切である。用語説明が則注にあり、分かりやすくなるように工夫されている。巻末には法令や条文などが豊富に掲載されている。
5 印刷・造本等	カラーバリアフリーに配慮した配色になっており、写真や文字、イラストの印刷が鮮明で読み取りやすい。造本が堅ろうで、複数年の使用に耐えうる。	造本が堅ろうで、複数年の使用に耐えられるようになっている。文字や写真、図表などが大きく、見やすく配置されている。	写真や図版等の資料の印刷が鮮明で見やすい。本文は文字が大きく、行間を適切に取ることで、読みやすくなっている。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。